

うえるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・週末保養「森の休日」／山形うえるかむ号6月の運行予定
- ・寄稿 福島からサテライト保育／つながりが明日をひらく
- ・福島県情報 こども健康相談会 ・お知らせ さくらんぼ祭り
- ・山形県情報 子ども未来ひろば／おもいで館
- ・キッズレター ・おすすめ情報 ・リレー応援エッセイ
- ・みんなの声 ・ひと休み ・編集部より

第19号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 4,500部

森の中で深呼吸! ~週末保養 森の休日~



朝日町Asahi自然観のコテージ村で、福島にお住まいの方を一泊二日でお迎えする週末保養企画「森の休日」が、ネイチャースクール「葉っぱ塾」主催で五月一九、二十日に実施されました。五月の心地よい風と暖かい日差しに恵まれ、空気が神社での参拝では、皆で思いっきり深呼吸! 普段外で遊ぶことを制限されている子どもたちは、新緑のきれいな森の中で、思いきり転がったり、走り回ったり。木の枝でチャンバラごっこも楽しみました。

「木の脈音を聴いてみよう」と、主催者の八木さんが聴診器を渡すと、「聞こえた? こっちの木でも試してみよう!」と大人も子どもも真剣に耳を澄まします。森のハイキングコース途中の道端には



ワラビが顔を出し、今日のおかずにと手折る姿も。「山菜を採って食べるなんて久しぶり」と目を細めていました。自然をめいっぱい楽しんだ夜は、コテージで一緒に手作りの夕食を囲み、交流を楽しみました。参加者の方からは、「何も気にせず自然の中で子どもが遊べて、大人もリラックスした時間をもつ事ができました」「福島にいらると、現実から目を背けたくなる時もあるけど、同じ悩みをもつ人と交流したり、スタッフと話して気持ちがスッキリしました」との声が聞こえてきました。今後も定期的に実施する予定の「森の休日」。福島で様々な不安や悩みを抱えて過ごすご家族にとって、日ごろの疲れを癒す場所、安心してほっとひと息つける場所となつて欲しいと思われました。(多田)



福島-山形をつなぐ週末移動支援バス「山形うえるかむ号」6月の運行予定

～山形と福島で離れて暮らす家族、山形を保養で訪れる家族のための移動支援バスです～

○山形に避難している方とその家族や近親者、友人(避難している方に会う目的に限る)

○福島から山形へ週末保養やリフレッシュ目的で訪れる家族

※ビジネスや観光・ショッピング等目的での利用は出来ません。公共交通機関をご利用ください。

[問合せ] 本田 ☎070-5471-5646

協力金(500円程度)を任意でお願いしています

○乗車のみ △降車のみ

福島発	金曜	土曜	日曜	山形発	金曜	土曜	日曜
○福島駅(西口)	19:30	13:30	16:30	○山形駅(東口)	8:00	13:00	20:00
○福島県庁	19:40	13:40	16:40	○山形県庁裏	8:10	13:10	20:10
○丸好果樹園前	20:00	12:00	17:00	△丸好果樹園前	10:10	15:10	—
△山形県庁裏	21:50	14:00	19:00	△福島県庁	10:30	15:30	21:40
△山形駅(東口)	22:00	14:10	19:10	△福島駅(西口)	10:40	15:40	21:50

完全予約制です。前日夜八時までにご予約ください。
「申込み方法」
メール(shienbus@gmail.com)のタイトルに「支援バス予約」と入力し、本文に、氏名、携帯電話番号、避難元と避難先の住所、乗車日、乗降場所、乗車時間、同乗人数(大人〇名、子ども〇名)を記載して送信してください。

- ★米沢市、高島町、南陽市、上山市、山形市の13号線沿いでの乗降も可能です。ご相談下さい。
 - ★shienbus@gmail.comに件名「時刻表希望」と送ると(本文不要)、時刻表が自動返信されます。
 - ★7月より大幅にダイヤ改正を行う予定です。郡山発着便も予定しています。
- 主催: 絆の架け橋推進協議会(土日便)、山形ボランティア隊(金曜便) 後援: 山形市
協賛: 山新観光(株)、山交バス(株)、(有)サイトシーイング蔵王、めばえ(株)

時刻表をメールでチェックできます(そのまま送信してね)



寄稿 福島からサテライト保育

青空幼稚園 たけの子 代表 辺見 妙子 さん



青空幼稚園 たけの子
☎ 080-3347-7126

青空幼稚園たけの子は、二〇〇九年四月に「自然の中で五感を使って遊び、子ども・保育者・保護者共に成長しその子らしさを大切にする」という保育理念のもと開園しました。

しかし、震災後、福島の野外で遊ぶことが困難になり、二〇一一年一〇月より、米沢市六郷町にある「旧ひろいさと幼稚園(農村文化研究所)」に間借りして、福島から毎日通ってサテライト保育を実施しています。

現在は、福島市から二名、米沢市の自主避難者二名、合計四名で保育しています。この度、常時運転してくださる方も決まり、だんだんと体制が整いつつあります。

福島の子も達は、外で遊べないことで、感性を育成することが困難になり、人として当たり前の感情が育つのだろうかとして、も心配しています。

たけの子の子も達は自分で考え、自分で話し、自分で行動できるたくましさを日々育んでいます。

第8回「こども健康相談会」開催

五月二十七日、福島市の「チェンバおおまち」で、「NPO CRMS市民放射能測定所」主催の「こども健康相談会」が行われました。

「こどもたちを放射能から守る全国小児科医ネットワーク」の協力により、全国から小児科や内科の先生が集まり、各ブースで家族ごとに個別相談を実施。また、ホールボデカウンターを受けた人向けの放射能ワークショップや、子ども向け特別講演会、保護者のための放射線の講演会も開催されました。

参加された方の中には、避難先から足を運び、相談や講演に参加した家族もあり、何処にいても子どもをもつ親としてみんな思いは同じ、という事を強く感じました。

相談に応じた先生は「これから十分に気をつけてほしいのは、内部被曝です。汚染された食材が、福島県以外でも出てきています。食事に気を付けるだけでなく、早寝早起きなど正しい生活習慣を送り、免疫力を上げることも大事です。」



と親身になって教えてくれました。

いろいろな問題を知ることが、自分と家族を守る為の第一歩。その問題と向き合う姿勢が、今の私たちに必要であると思いました。(じゅんじゅん)

日本一「さくらんぼ」祭り

特別宿泊プラン

対象となるインターネット旅行サイト

- ・じゃらんネット
<http://www.jalan.net>
- ・るるぶトラベル
<http://rurubu.travel>
- ・楽天トラベル
<http://travel.rakuten.co.jp/special/sakuranbo/>
- ・山形県旅館ホテル生活衛生同業組合
<http://www.yamagatayado.jp/>

宮城県、福島県、岩手県在住の方を対象に、山形の温泉とさくらんぼを満喫できる特別宿泊プランが始まります！
インターネット旅行サイトや、山形県旅館ホテル組合加盟の参加施設のプランから、ネット予約により、宿泊すると、さくらんぼ狩り入園が無料になります。
宿泊対象期間は二〇一二年六月十八日(月)～七月十三日(金)の平日限定。親戚や友人を山形に招き、さくらんぼ狩りを楽しんではいかがでしょうか。



※詳細につきましてはチラシをご覧ください。

★このプランに関するお問合せ★

山形県旅館ホテル生活衛生同業組合 ☎ 023-622-4891

寄稿 つながりが明日をひらく～東北はひとつ～

NPO 法人パートナーシップオフィス 理事 佐藤 丈晴 さん



第4回福幸市の様子

東日本大震災は、私たち東北人にとって、尊い命と豊かな自然を奪い取っていったこれまでに経験のない災害です。復旧・復興までの道のりは、とても時間を要し、様々な試練を乗り越えなくてはなりません。いまこそ、東北固有の「つながり」で、この困難を乗り越えなくてはならないと、私たちは、『つながろう日本！たすきプロジェクト』という復興支援活動を始めました。

主に、福島への支援をさせていただいており、活動は、①被災地域の子どもの育ち支援（子どもたちの学習環境の継続応援）②災害起因漂流・漂着及び散乱物のクリーンアップ応援の二本の柱です。当面、十年先、二十年先の復興東北を担う今の子どもたちの学習環境の継続応援を中心に、様々なつながりで活動しております。東北はひとつ、つながりで明日をひらいていきましょう！

「ふくしま子ども未来ひろば」 オープニングセレモニー

すがすがしい金環日食の朝を迎えた五月二十一日、山形市香澄町のカフェオーラム二階で「ふくしま子ども未来ひろば」のオープニングセレモニーが開催されました。福島や山形から沢山の来賓の方々がお祝いに駆けつけてくださり、来賓の方と中村代表によるテープカットが行われました。

可愛いと大人気の福島のキビタンと、山形の花形ベにちゃんもお祝いに来てくれました。ゆるキャラ登場にみんなニコリ。スタッフの方々は「ほっと一息つける実家みたいな場所、家庭的な雰囲気を出して子ども達を優しく迎えてあげたいですね」と笑顔で話してくれました。

山形避難者母の会代表の中村さんから「ふくしま子ども未来ひろば」のロゴについて「オレンジは太陽。その太陽の象徴は母。未来の象徴は子どもたち。太陽のあたたかさに包まれ、守られて楽しそうに遊ぶ子どもたちのイメージです」と説明がありました。子育てママにとって自分の時間を作り、気持ちにゆとりを持つことは、楽しく子育てができる秘訣！たくさんさんのママ達を支える場所になって欲しいです。（じゅんじゅん）



保養に最適 おもいで館

福島県民など広く宿泊保養利用を受け入れている川西町の「玉庭ふるさと総合センターおもいで館」を訪問しました。

旧農業高校の分校を利用した施設で木造校舎の内装は、まるで実物大の博物館の中にある気分。食堂兼寝室の畳部屋は、教室を改装した部屋です。自炊する厨房は学校の調理実習室そのまま。洗濯機や大きめのお風呂があり、トイレは改装され綺麗です。なんとカラオケルームもあります。木造体育館とグラウンドも利用できるほか、傍らには小さな小川も流れています。

天候を気にせず、幼児から高齢者まで楽しめる施設です。ぜひご利用ください。

（施設使用協力金 一泊一名 一一〇〇円）



玉庭ふるさと総合センター（おもいで館）
〒990-0361
山形県東置賜郡川西町大字玉庭 6707-44
電話 0238-48-2157 代表 楠田博雄



★「山形にすこしての一年」
わたしは、ほうしゃのうのえいきょうで夏休みに、山形に来ました。家から学校は、とおいけど友だちがいっぱいで楽しいです。なので前とちがってもほうしゃのうがないところですよすほうがいいかなあと思っています。

福島の小学校の友だちにも早く会いたいと思います。山形も福島もいけんだと思っっています。でも早く本当の家にかえりたいです。

（小二年 山上かのん）



あすすめ情報

■第3回・第4回 畑遊びのご案内

山形市民と交流しながら、畑で遊んでみませんか？収穫がいっぱいのこの時期、ぜひご参加ください。参加される方々のご都合を考え、今回は午前中だけの活動としました。

日時：第3回 6月21日(木) 9:00~13:00

第4回 6月28日(木) 9:00~13:00

行程：9:00 山形市小白川町

馬見ヶ崎河原沿いプール「ジャバ」駐車場集合

山形市松原の畑に移動して畑作業と収穫

13:00 馬見ヶ崎川原沿いプール「ジャバ」にて解散

収穫物：6月21日(玉ねぎ、にんにく、レタス、チンゲンサイ、大根等)

6月28日(ナス、ピーマン、ししとう、トマト、キュウリ、玉ねぎ、ジャガイモ等)

畑への移動：自家用車又は、同行する会員の車に相乗りも可です。
持ち物：昼食、飲み物、長靴、帽子、レジ袋5~6枚、手袋、包丁、草取り用具(あれば)

☆ご理解頂きたい事☆

畑地の線量は0.1~0.15 μSvと安全基準内ですが、皆さまの安心のために、畑の土壌と収穫した作物のベクレル検査を近日中に実施します。結果は分かり次第、発表します。

[申込み・問合せ]

自然と人間を学ぶ会・佐藤清道 TEL: 023-641-7140



[置賜地域]

■劇団カッパ座公演「ピノキオ」

等身大のぬいぐるみ人形が躍る、大人も楽しめる演劇です♪ 今回の「ピノキオ」はどんな時でも、正しいことを選択することができる人になって欲しいと願い、子供達に優しく問いかけた作品です。☆避難されている方へ無料招待券を先着30名様へプレゼント!

米沢市避難者支援センター「おいで」まで来て頂くか、下記「米沢カップ友の会」までご連絡頂ければ郵送もいたします。

日時：6月29日(金) 18:00開場 18:30開演

場所：高島町文化ホール「まほら」(東置賜郡高島町高島436)

[問合せ] 米沢カップ友の会 TEL: 0238-21-3332

■「なみえ焼そば」を販売します!

浪江町から米沢市に避難している高橋昭太郎さんが各地イベントで「なみえ焼そば」を販売します。ぜひ味わいに来てください。

○6月16・17日 南陽市 双松公園「南陽のバラ祭り」

○6月23日 米沢市 伝国の杜 復興イベント「米沢・響」

○6月30日・7月1日 長井市 あやめ公園「あやめ祭り」

■米沢・響2012 ~震災復興応援・米沢文化伝承祭~

米沢、置賜地区の文化、各団体が行なっている活動を伝承、継承していく祭りで、今年初めて開催し太鼓や踊の披露を行ないます。スペシャルゲストとして「マウイ太鼓・ハワイ」、「白梅太鼓・東京湯島神社」が出演予定。

マウイ太鼓は、福島移民の曾祖父から受け継いだ福島太鼓を伝承するハワイの太鼓の会です。福島の盆歌を共に歌い太鼓を演奏します。

日時：6月23日(土) 10:00~15:00

場所：米沢市丸の内1丁目2-1 伝国の杜

[問合せ] 米沢・響実行委員会

代表 上花輪聡 TEL: 090-2731-3713

[庄内地域]

■自然と触れ合いながら楽しく学んで遊べる!

眺海の森「森林学習展示館」

自然に囲まれた広大な敷地内には、天体観測館「コスモス童話」、ピクニックランド、宿泊施設「眺海の森さんさん」、そば処「森の家」、など様々な施設もあります。ここから眺める鳥海山のなんと素晴らしい事! ストレス解消にもなりますよ!

開館期間：4月10日~11月30日 9:00~16:30

休館日：月曜日 入館料：無料

住所：酒田市土淵字甚治郎向20-1

[問合せ] 眺海の森 TEL/FAX: 0234-62-3323

E-mail: choukainomori@jewel.ocn.ne.jp

URL: http://www.matsuyama33.com/info/



■第8弾 震災で酒田に避難やお引越してきたママさん達、おしゃべりお茶会しましょ♪

不慣れな土地での心配なコト、誰かに聞いてもらいたいコト、地元のコトはありませんか?

美味しいお茶を飲みながらみんなでワイワイおしゃべりしませんか?

日時：6月25日(月) 10:00~12:00

場所：にこっとスタジオ(にこっと広場の裏手別棟)

対象：酒田(庄内)に避難・お引越してきた方ママさん

※ママだけの参加、子連れ参加OK!

参加料：無料

申込締切：6月21日(水)

[申込み・問合せ]

NPO法人 にこっと

〒998-0045 山形県酒田市二番町7-8

TEL・FAX: 0234-23-6330(担当:石垣/佐藤)



■チャレンジキッズ

おなじみのキッズアトリエに加え、特別な創作コーナー(材料費100円)を設けたチャレンジ企画を開催します。避難されている方もぜひご来場ください。(キッズアトリエ:お絵かきや工作、洋書絵本の閲覧など、親子で自由に創作活動を体験できます。)

対象：幼児・小学生(低学年まで)とその保護者

日時：6月23日(土)

10:00~12:00 出入り自由 予約不要

場所：鶴岡アートフォーラム 参加料：無料

[問合せ]

鶴岡アートフォーラム 鶴岡市馬場町13-3

TEL: 0235-29-0260

http://www.t-artforum.net http://www.t-artforum.net/keitai/

みなさまからの情報をあ寄せ下さい!



避難されている方に伝えたいメッセージ、サービス、イベントなど、避難されている方からの声や要望など、みなさまからの情報をお待ちしています。送ってくださる場合は、「復興ボランティア支援センターやまがた」まで。お待ちしております!

■復興ボランティア支援センターやまがた

[住所] 山形県山形市松山3丁目14番69号(FM山形ビル1階)

[TEL]023-674-7311 [FAX]023-674-7312 [E-mail]kizuna@yamagata1.jp

[開館時間]10:00~16:30 [休館日]土日祝日、年末年始、夏期休業

[ウェブサイト] http://kizuna.yamagata1.jp/

※ 駐車場に限りがありますので、乗り合わせ等ご協力ください

[村山地域]

■放射線の正しい知識と私たちの暮らし

医療に使われている放射線の事や放射線と食べ物に関すること・・・素朴な疑問から専門的なことまで、現役の放射線科の先生が教えてくれます。放射線の正しい知識を身につけ、「毎日の生活に役立てましょう。

日時：6月16日（土）10：00～12：00

場所：コープ桜田組合員集会室（山形市桜田東 4-9-15）

参加費：無料

講師：公立学校共済組合 東北中央病院 大竹修一先生（放射線科）

[問合せ]

生活協同組合共立社 組織部 TEL：023-686-6262

■第2回 原発被害救済山形弁護団 説明会

60名の有志からなる山形県弁護士会の第2回目の賠償金説明会を行います。ADR申立や、損害賠償の相談、個別の相談にも対応します。予約は不要です。また、現在の避難住居地に関わらず、いずれの場所の説明会にも参加する事ができます。

日時：6月17日（日）13：30～16：00（いずれの場所も）

場所：山形市総合スポーツセンター3階 大会議室

⇒問合せ：外塚功 TEL：023-634-1515

置賜総合文化センター 203号室

⇒問合せ：長岡克典 TEL：0238-40-0456

酒田勤労者福祉センター2階 展示ホール

⇒問合せ：脇山拓 TEL：0235-24-2543



■第二回 避難ママのための

ベビーヨガ・キッズヨガ教室のご案内

山形に避難されている親子のためのヨガ教室を開催します。

★ベビーヨガ★

親子で触れ合うことで情緒の安定や身体の柔軟性を促進します♪

対象：6ヶ月～1歳半くらいの親子 10組

日時：6月22日（金）10：30～11：30（10：15 受付開始）

持ち物：バスタオル、オムツ、お子さまが水分補給できる飲み物

（母乳の方は必要ありません）

★キッズヨガ★

ストーリーに沿ったヨガなので、お子さんもゲーム感覚で楽しめます♪身体の柔軟性や自己制御能力を育みます。ママのためのヨガもします。

対象：1歳半～3歳児までの親子 15組

日時：6月22日（金）13：00～14：00（12：45 受付開始）

場所：コープ桜田 1階集会室（山形市桜田東 4-9-15）

持ち物：ヨガマット（もしくはバスタオル）、

お子さまが水分補給できる飲み物

講師：木戸 のぶこ（ベビーヨガ・キッズヨガ・ベビーマッサージ講師）

TEL：023-633-2275

参加費：無料

[申込み]りどる福島 柴田美保 34color @ gmail.com

お母さんとお子さんのお名前、お子さんの年齢、電話番号をメール

でお知らせください。

■東洋健康法「健美操（けんびそう）」体験コース

体力低下、姿勢が悪い、肩凝りや腰痛、運動不足の解消、不眠、不定愁訴など、自覚症状のあるものや、動いてみて改めて気がつくものなど、自分の身体や心に目を向けてみませんか？

日時：①6月22日（金）10：30～12：00

②7月26日（木）〃

③8月30日（木）13：30～15：00

④9月13日（木）〃

⑤10月25日（木）〃

※1回でも毎回参加でもOKです。

場所：山形市総合スポーツセンター

①柔道場 ②～⑤ミーティングルーム

参加料：無料（ケガに備えて各自保険加入が好ましい）

定員：各回30名

[問合せ] 健美操協会 TEL：090-5344-6029（笠井）

■加藤登紀子コンサート“未来たちと命を結ぶ”

被災者の方 100名様ご招待

東日本大震災以来被災者の皆さんに寄り添い、力づけてきた加藤登紀子さん。いよいよ山形でコンサート開催です。

日時：7月14日（土）

第1回 13：30開演

第2回 16：30開演

場所：シベールアリーナ（山形市蔵王松が丘 2-1-3）

♪ 山形県在住の被災者100名様をコンサートにご招待 ♪

申込方法：申込者氏名 / 住所 / TEL・メールアドレス / 避難元住所 / 希望公演回 / 希望人数（氏名、申込者との関係）をご記入の上、はがき・メール・FAX で下記までお送り下さい。

〒231-0023 横浜市中区山下町30の2 アーデル山下町605

オフィス サン・マリー 横山

E-mail：yamagata.concert@gmail.com / FAX：045-650-1371

※6/30 締切 ※入場は就学児以上とさせていただきます。

※お申込み多数の場合、抽選の上ご招待者にのみご連絡致します。

■笑顔と一緒にフラダンスを楽しみませんか？

Hula Honi Ke Aloha 辻フラスクール

短期体験無料レッスン開催！

☆10/27に山形テルサで開催される発表会と一緒に参加しませんか？

（福島県に本拠地を置く辻フラスクールが皆様に笑顔と健康をお届けします）

火曜日コース（第1・3・4火曜日の月3回）10：30～12：00

土曜日コース（第1・3・4土曜日の月3回）10：30～12：00

期間：6月～10月

場所：山形市六日町4-6 Hula Honi Ke Aloha 山形スタジオ

講師：Hula Honi Ke Aloha インストラクター

池野信子・渡辺真弓

定員：各15名（被災者の方優先、定員になり次第〆切）

年齢、性別、経験不問。どなたでもお気軽にご参加下さい。

準備するもの：Tシャツ、飲み物

[問合せ] TEL：090-8924-7653（池野）

TEL：090-6227-3394（渡辺）



うえるかむは県内各地に設置しています

山形県各総合支庁・市町村窓口／山形県庁ロビー／山形市内の公民館・コミュニティセンター（28施設）／復興ボランティア支援センターやまがた／山形市避難者交流支援センター／山形市総合福祉センター／山形テルサ／山形市市民活動支援センター／米沢市避難者交流センターおいで／米沢市すこやかセンター／天童市避難者サロン／東根市タントクルセンター／上市市体育文化センター／イオン山形南店／おーばん各店舗（山形市・天童市）／生活協同組合共立社（CO-OP）（山形県内）／百目鬼温泉／読売センター神町／ハラトク書店／元気玉プロジェクト推進本部（福島県会津若松市）／うつくしまNPOネットワーク（福島県郡山市）／宮城県菅生SA（上下線） ※設置していただける所がございましたら復興ボランティア支援センターやまがたまでご一報ください。



みんなの声

●山形の幼稚園の年中さんにあがった娘。毎日外遊びを満喫しています。一歳の息子も公園遊びを楽しんでいます。そんな日々を送れる事に感謝感です。(福島市↓山形市)

●この間初めて会った方とお話しするうちに同郷出身ということが発覚！山形で福島のローカルネタで盛り上がりとても楽しかったです！(二本松市↓山形市)

●私が住んでいる地域では、放射能の事を忘れてる!?つていうか気にしてない人が多いです。学年でマスクとか気を付けているのも二人だけ…。先が不安です。(二本松市女性)

山形県に避難しているすべての方へ

つながろうNET

本紙の情報だけでなく、リアルタイムなおすすめ情報やイベント情報、うえるかむスタッフや支援者さんのブログなどを掲載しています。



モバイル、スマホOK!

<http://tsunagarou.net/>



リレー応援エッセイ

ドキュメンタリー映画

「傍(がたゆち)」を観て

「きみは泣いているだろうか?ぼくは泣けるようになったよ」

こんな言葉で締めくくる主題歌「満月」。撮影は、宮城県亶理郡と、福島県飯館村へと尋ねる。

亶理郡では街が大きな被害を受け、大人も、子どもも、多くの方が亡くなられた。仮設住宅地内にある地元ラジオ局では、月命日に必ず亡くなった方々の名前と年齢を、一人一人、丁寧に読み上げる。読み上げる声は、時々小刻みに震える。「名前にはその人の人生が詰まっている」と女性は言う。街の人は、ラジオから聞こえる一つ一つの名前に想いを浮かべては、小さくうなずく。

自然豊かな飯館村では、ある女性がそこに住み続ける。

「ここは空間で一〇ミリシーベルトもあるの。結構高いでしょう。でもね、亡くなった夫は『ここは天国のようだ』と言って、とても気に入っていた。人間は取り返しのつかない事をしてしまったの。やっと今、それに気が付いてしまった」卵から孵ったばかりのサンショウウオを手のひらで泳がせながら、彼女は話す。大切な人、大切な名前、大切な風景。人や想いの暖かさを感じる作品に久しぶりに出会いました。震災映画は苦手、という方も良かったらご覧になってみて下さい。(多田)

食べ頃

- 佐藤錦 6月下旬から 7月初旬頃
- 紅秀峰 7月上旬頃から
- 紅さやか 6月上旬から (山形県HPより)



ひと休み



さくらんぼのこと

今年は1週間程度、収穫が遅れているものの、いよいよさくらんぼの季節がやってきます。

なぜ山形県がさくらんぼの名産地かと言えば、そのルーツは明治初期に遡ります。初代県令三島通庸氏が山形県にさくらんぼの苗を植樹、その後改良を重ねて、大正時代に東根市の佐藤栄助氏が「佐藤錦」を作り上げました。長い長い歳月をかけて、あまく美味しく育っていったさくらんぼ。たっぷりの愛情がこめられています。

さくらんぼ東根駅前にある佐藤栄助翁の銅像→

支援センターのサイトをご覧ください→ <http://kizuna.yamagata1.jp/>

次号は6月27日発行です

おすすめ情報や記事の投稿は
7月11日号分を
6月25日まで受け付けます!

避難者向けフリーペーパー「うえるかむ」

発行元: つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号
「復興ボランティア支援センターやまがた」
TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312
E-mail kizuna@yamagata1.jp
WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

うえるかむは、みなさんからの寄稿もウエルカムです☆日頃の想いをのせた、つぶやきでもOK。お待ちしております!

●うちの二歳児、二歳には見えないといつも言われます。Sさんちの五歳のお子さんと体重が一緒と知りびっくり!! (みほっち)

●バラがきれいに咲く季節になりましたね。自宅のお庭のバラもパパ情報によると満開だそうです。今年は村山市東沢バラ公園に行ってみたいなあ。バラソフトも食べてみたい♪ (じゅんちゃん)

●日焼けで痛いよ。六月は紫外線が一番強い月だそうです。注意しましょう。(遠藤)

●庭から蛙の声が聞こえる季節になりました。虫たちのオーケストラが始まるまでもう少し、今から待ち遠しいです。(海)

●いよいよ…梅雨が始まりますね。可愛い雨具で気分をあげていきましょう。(多田)



編集部より